



2022年10月11日

各 位

会 社 名 寿スピリッツ株式会社  
 (URL <https://www.kotobukispirits.co.jp/>)  
 代 表 者 名 代表取締役社長 河越誠剛  
 (コード：2222 東証プライム)  
 問 合 せ 先 常務取締役グループ経営管理本部長  
 松本 真司  
 T E L 0859(22)7477

## 2023年3月期第2四半期の売上状況(概算)について

2023年3月期の第2四半期(2022年4月1日~2022年9月30日)の売上状況(概算)についてお知らせいたします。

第2四半期累計売上高(概算) **20,127百万円** 前年同期比 **68.3%増** (20年3月期同四半期比 **10.1%減**)

## ●四半期別売上高(概算)

(単位：百万円)

	1 Q 4月~6月	2 Q 7月~9月	2 Q累計
前期	5,758	6,200	11,959
<b>当期</b>	<b>9,515</b>	<b>10,611</b>	<b>20,127</b>
増減額	3,757	4,411	8,168
前年同期比増減率	65.2%	71.1%	68.3%

(ご参考：20年3月期比増減)

(単位：百万円)

	1 Q 4月~6月	2 Q 7月~9月	2 Q累計
20年3月期	10,627	11,761	22,388
増減額	△1,111	△1,150	△2,261
増減率	△10.5%	△9.8%	△10.1%

## ●セグメント別売上状況(概算)

(単位：百万円)

	2 Q (7月~9月)				2 Q累計 (4月~9月)			
	当四半期	前四半期	増減	増減率	当四半期	前四半期	増減	増減率
シュクレイ	<b>4,184</b>	2,252	1,931	85.7%	<b>8,002</b>	4,257	3,745	88.0%
ケイシイシイ	<b>2,898</b>	2,001	897	44.8%	<b>5,536</b>	4,107	1,429	34.8%
寿製菓・但馬寿	<b>2,311</b>	1,278	1,033	80.8%	<b>4,390</b>	2,408	1,982	82.3%
販売子会社	<b>1,174</b>	615	560	91.1%	<b>2,289</b>	1,138	1,151	101.1%
九十九島グループ	<b>966</b>	528	437	82.7%	<b>1,847</b>	1,043	804	77.0%
その他	<b>229</b>	142	86	60.7%	<b>330</b>	219	111	50.7%
小計	<b>11,761</b>	6,817	4,944	72.5%	<b>22,395</b>	13,173	9,221	70.0%
(調整額)(注)1	<b>△1,149</b>	△616	△533	86.5%	<b>△2,268</b>	△1,215	△1,053	86.7%
合計	<b>10,611</b>	6,200	4,411	71.1%	<b>20,127</b>	11,959	8,168	68.3%

(ご参考：20年3月期比増減)

(単位：百万円)

	2Q(7月～9月)				2Q累計(4月～9月)			
	当四半期	20年3期 四半期	増減	増減率	当四半期	20年3期 四半期	増減	増減率
シュクレイ	4,184	4,205	△21	△0.5%	8,002	7,830	172	2.2%
ケイシイシイ	2,898	2,894	4	0.1%	5,536	5,771	△236	△4.1%
寿製菓・但馬寿	2,311	3,088	△777	△25.2%	4,390	5,778	△1,388	△24.0%
販売子会社	1,174	1,724	△549	△31.9%	2,289	3,330	△1,041	△31.3%
九十九島グループ	966	1,258	△292	△23.2%	1,847	2,318	△471	△20.3%
その他	229	202	26	13.0%	330	460	△130	△28.3%
小計	11,761	13,371	△1,610	△12.0%	22,395	25,487	△3,093	△12.1%
(調整額) (注) 1	△1,149	△1,610	461	△28.6%	△2,268	△3,100	832	△26.8%
合計	10,611	11,761	△1,150	△9.8%	20,127	22,388	△2,261	△10.1%

(注) 1. 調整額は、セグメント間の内部売上高であります。

2. 2022年3月期の期首より「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号2020年3月31日)等を適用しております。2020年3月期数値については、当該会計基準等の適用前の金額であり、増減額及び増減率につきましては、当該数値により算出したしております。

#### [補足説明]

当第2四半期会計期間(7月～9月)

当第2四半期累計期間(7月～9月)の事業環境は、7月中旬から8月にかけて新型コロナウイルス感染症の陽性者数の再拡大があったものの、3年ぶりに行動制限のない夏季シーズンを迎え、総じて人流は回復基調で推移いたしました。

このような環境の中、商品力・販売力・売場力の向上に注力し、主力商品及び新商品対策の強化、催事出店の推進、売場ディスプレイの更新などによる販売促進に努めた結果、売上高(概算)は、前年同期比71.1%増(20年3月期同四半期比9.8%減)の10,611百万円となりました。

月別の売上高(海外子会社除く)は、7月が前年同月比45.3%増(20年3月期同月比9.3%減)、8月が同84.1%増(同15.3%減)、9月が同86.4%増(同4.8%減)となりました。

セグメント別で見ると、各セグメント共に前年同期を大幅に上回ったものの、「寿製菓・但馬寿」、「販売子会社」及び「九十九島グループ」は、旅行回復の遅れなどから依然としてコロナ前水準に届かず、一方、「シュクレイ」及び「ケイシイシイ」は、インバウンド需要が回復しない中、好立地出店など各種対策強化が奏功し、概ねコロナ前水準まで回復いたしました。

当第2四半期累計期間(4月～9月)

当第2四半期累計期間(4月～9月)の売上高(概算)は、前年同期比68.3%増(20年3月期比10.1%減)の20,127百万円となりました。

#### [業績予想について]

2023年3月期の第2四半期(累計)及び通期の業績予想につきましては、本資料の公表時点では、2022年5月13日公表の業績予想からの変更はありません。

なお、当第2四半期の決算発表は、2022年11月1日(火)の予定であります。

以上